

岩屋山 観音たより

発行所：和歌山県
海草郡下津町橋本一〇六五
福勝寺内
編集人：電話（〇七三十四九四一〇三一二）
本多碩峯

たちばな（橘）の 宇宙に満ちて観世音 われら子孫の栄え泰産

碩峯作



真理の花たば



「三界の夢に眠る」

「死が自分をおそった時に目が覚めてももうおそい」

弘法大師講本部・四国六番安楽寺
住職・畠田秀峰師書

生かせ

いのち
生命

「生かせいのち」とはお大師様の教えを現在の言葉で端的にあらわした言葉です。

「この宇宙曼陀羅の「地」「水」「火」「風」「空」は宇宙観をあらわしています。空海密教では悠久無限の宇宙はこの五大要素からできていると考えられています。

太陽の周囲を主に太陽の重力の影響を受けて公転し、自らは発光しない天体、即ち惑星の中の地球にのみこの五大要素が実存しています。

明日の装を提案します！

寝装・和装・洋装・総合繊維卸

株式会社 **マスメン**

代表取締役 増田都司夫

本社

〒640-8376 和歌山市新中通 2 丁目 8

TEL (073)424-4466(代表) FAX (073)436-6508

豊かなまちづくりに参加します！

株式会社 **田淵建築設計事務所**

代表取締役木田耕蔵

本社

〒640-8287 和歌山市築港 4 丁目 2-1

TEL(073)431-0261(代表) FAX(073)431-3898

であるがゆえに地球にのみ一切の生物が育んでいる言われていまず無数に存在する生物の一員であるわれわれ人間も育んでいるのです

輝けいのち

紀州生んだ南方熊楠 いえは空海密教の信奉者彼の植物学 民俗学の原点が空海密教にあることばかり知られていないが、熊楠といえは空海密教を実証した大変重要な人であり、「いのちを輝かせた」一人であります。彼が発見した粘菌のいのちが熊楠を輝かせたのです。

粘菌は変形菌といつモノの一種にすぎませんが和歌山県紀州温暖原生林の湿地帯に生殖している生物にすぎず。苔の生えるよう場所に生存し、酸素を吸って炭酸ガスを排出する原生林の生殖のメカニズムは太陽の光合成と相まって炭酸ガスを吸って酸素を排出しているのです

このよう粘菌は原生林の成長に大変な役目を果たしているのです。実は粘菌はそれだけ終えるのでありませ粘菌自体は日々アミーバ状に太陽を求めて成長し、太陽にふれると炭酸ガスを吸って酸素を排出するといふメカニズムを持っていてことを見ますのです。そのメカニズムを発見した瞬間の熊楠の喜びは私たちの想像もできない感動と喜びであったらう考えます。

この私たちが暮らす一切の生物が生存する地球の役割は粘菌のよう小さく人間に忘れ去られているよう小さないのちの集合体であるといふことです。私たちが人間は如何に身勝手な動物であるかといふことです。

私たちが食する米・野菜・果物・魚・肉 これらすべていのちを持っています。人間はこれらの食料 必要なものを害する生物を外敵 害虫 毒なもの排除しなければ生きてゆけな現実をどう考えれば良いのか

非常に難しい問題であります。仏教では十善戒という戒律を設けて戒めています。

不殺生とは、あらゆるものの命をなくすことをしてはいけません。

不偷盗とは、他人の物、公の物を盗んではいけない。

不邪淫とは、正しい愛情生活をしてはいけない。

不妄語は、嘘 いつわり 奮ってはいけません。

不綺語は、心にもないこと 奮って人を迷わしてはいけません。

不悪口とは、人の短所を言っ自分

の長所を言ってはいけません。

不両舌とは、あちこち 借借を失う

ことを言ってはいけません。

不慳嗔とは、けちけちしてはいけません。

い。

不瞋恚とは、そねみの心を 持つてはいけません。

不邪見とは、正しい考えで生きなければいけない。

ここで素直に

「不殺生とは、あらゆるものの命をなくすことをしてはいけません」

の項は、私たちが人間は誓い、実行できない事です。

ここで私は再思考する。

空海密教の六大要素 地・水・火・風・空・識は、大宇宙の惑星、地球にのみ一切の生物が育んでい摩訶不思議に実存する根源を大日如来という。

すなわち神仏をも大日如来に抱かれていると考えられます。六大の「大」は世界の構成原理の意。地・水・火・風・空の五大に識大を加えたもので、五大は物質の原理、識大は精神的原理と考えることができるから、六大で物質・精神を合わせたこの世界の総体を指すことになる。この六大が世界の物質・本体にほかならない。

空海密教は六大が成す総体に優劣は無い。故にいのちにも優劣が無い。

この大宇宙に独立不変ものはひとつもなく凡ての現象は、人間をも含めて、相互依存関係にあって絶えず移るいゆくに人間はそれで現象に執着するので苦悩するその執着を離れるとは、宇宙の大生命を認め合い、地

球に存在する一切の生物は環境に適応したそれと異なる個性を持っている。

明日はわが身、老いたるもの、病んでいるもの、精神的肉体的に傷害を持ったもの、経済的困窮しているもの……お互いに理解し合つ心が大切です。特に

経済的困窮を除き人間のみならず一切の生物のいのちそのものであります。

いのち輝かす友人

西家保夫(五十八歳)さんは中学時代に事故で両腕を無くして、突然訪れる大変な苦悩、高校中退後、病院、宗教、精神修養等々温かい両親と共に通い続ける。その間、大好きな電子工作を義手に夢を託しその結果、自身の腕のために義手を考案工夫、電子回路の複雑な配線、半田付け切断はその道具ニツバ、ペンチ、半田ニテの見事な手さばきに工作の美観は勿論の事、当時の低品質なゲルマニウム半導体を使った最先端の研究開発に企業内で携わる。今は脚光を浴びて

LED 表示素子も心用面で品質が保証されず、その特性試験が素子メーカーの或る部長の博士号取得の論文に貢献する西家さんの凄功績が燦然と輝く。

それだけで終わらない。父を亡くし、年老いた母親を他人の介護を求めず、停年を少し前に退職、苦勞をかけた最愛の母親の介護に専念、二年前に九十二歳の素晴らしい人生を全うする。死後の慌し

い中で供養茶を見事にやり遂げる。ご本人の西家さんも六十に届く身でありながら、昨年はアマチュア無線(JGAM)の資格を取得アンテナポールのアンテナ等は彼の自作品しかもローテーターまで自作今では彼自身が障害者に優しい広い自宅奈良県宇陀郡室生村で人生を謳歌している。しかし、それだけでない。彼は種智院大学(弘法大師創設の「綜藝種智院」で仏教の勉強に専念されている事でもあります。

「尊いいのちを壊かせてい敷くない素晴らしの方です。」
両親に先断たれ障害者として人身生活する不自由な負けてしま事多い昨今ですが大宇両法身大日如来の説法に『如実知自心の言葉とおりに彼は在家出家者し百々々き両親への供養を通じ、自分自身目覚めた結果として今日の幸せがあります」

境内の櫻に学ぶ

当山は昔から桜の名所として有名でした。櫻が全滅 三十一 年前当在所の篤志家落合久雄氏(二百本植樹されたのが)の発見も境内の櫻です。

「櫻切る馬鹿 梅切らぬ馬鹿」の諺があります。それは櫻が何故全滅したのか不思議に思いますが、境内の昔からの茶の木が可笑しい何百本経っている筈が新芽である二年たった頃にそ

の謎が解けた。無造作に櫻の木の下刈りをしていたので大切な茶の木を毎年刈り取られていたのです。今では春になりますと茶摘をし、おいしい新茶が出来、ご本尊様にお供えいたします。

それでは桜の木が何故、全滅したのか? 桜の枝を剪定したのでもなく、それも理由が判明致しました。櫻の樹木の下刈りは在所から五十人からの大勢の奉仕によって行われますが、その心が境内を守る、樹木のいのちを大切にすると手入れの下刈りでなかったように思うのです。

こんなむなし無常な事があるうか。その蔓はどうなのか? その蔓も桜の樹木の枯れと同時に枯れはじめると蔓の根っこがそれを感知すると新しい蔓の芽を出し、新鮮な桜の樹木をめぐり(つる)を伸ばす。一般に桜の樹木以外は蔓に桜より強い。したがって庭木でない当山の自然林に近い境内では手入れが最も大切で、生きがいは助け合い

空海密教に六大要素地・水・火・風・空・識」という言葉があります。前項の五大要素に人の識、即ち心が育んでいることを意味します。大宇宙で唯一つ、この地球にのみ、五大要素が育み、故に一切の生物が実存し、異なる環境に則した生物が実存する。

この識は人の心。いのちが人にのみ育んで助け合う心、唯一人の誇るべき要素であります。境内の手入れ、桜の樹木の手入れ、花の手入れの心が子供や老人や障害者への助け合いの癒しの心に通ずる。手入れされた生物を観察する人の心まで癒される。

どんな素晴らし(庭師でも)広い境内を一人で手入れが出来ない多くの心ある人々の応援があつて素晴らしさが保たれる。社会や企業の何事にも通じる。輝く命です。 合掌

ベンチャー企業の豊富な経験を持つ
社会保険労務士・経営士 西田修宏
 手続業務の代理・代行・書類作成代行
 人事・労務管理に関する相談・指導、企画立案
 運用指導・経営改善に関する相談・指導、企画立案・運用指導
 尼崎市東七松町1丁目13番3号
 TEL 06-6481-7261
 http://www.tky-ma.jp/nisida/
 E-mail: hde61802@hcc1.bai.ne.jp

社会に貢献する会社を目指しています!
パソコン・マイコン ソフトウェア開発受託
有限会社 コアテック
 代表取締役 熊山博茂
 〒731-1141
 広島市安佐北区安佐町鈴張 4975-248
 TEL 082-835-3947 FAX 082-810-2055
 URL: http://homepage2.nifty.com/coretec/
 E-Mail coretec@nifty.com

下津町むかしはなし 二福勝寺の巻きその一

下津町立歴史民俗資料館・学芸員 中谷澄雄

橘本の天狗

今から四百年も昔のこと。橘本の落合さんの家の倉に天狗が住んでいた。

この天狗は、岩屋山の裏見の滝のそばにある大きな杉の木に住んでおり、このこと倉とを行ったり来たりしていた。

けれども、たいていは倉でいた。それというのもこの家の嫁さんのあきさんが大へんな氣立てのよい人で、この天狗の世話をよくしてやるからであつた。

例えば、新芋ができたといつてはそつと置いてやつたり祭りには魚をしを、正月にはつきたての餅wpc、それご家族と同じ位いろいろの面倒を見てやつた。

天狗といえは、おもしろいもの顔をみるのもいやましてや、ことばを交わすなどとてもとても思つていたのに、そのうちに

「ここへおいとくよ。」
「オー、おおきに。」

と、二つと二つと二つとばを交わすようになつた。一方天狗も暑い日にはあのうちわで一あおぎ、二あおぎと

涼しい風を送つてやり、また山から重いしばをそつ連んでやつたりもしだ折には、食べものを入れて持つて来てくれた空の籠に小銭を入れて返すこともあつた。

こつして、天狗とあきさんのこまやかなつき合ひが深まるにつれて、天狗はあきさんのために何か役に立つことはないかと考へた。

けれども、なかなか思いつかなかつた。

そこで、ある日、天狗はあきさんに、こついつた。

わたしは、今までお前にうまい物をくわしてもらつたり、暑い時には、ひやこいものを飲ませてもらつたり、寒い時には温うしてもらつたり、ずいぶん世話になつた。

そこで、そのお返しといつては何だが、何かお前のほうでしてほしいことがあつたらいうてみよ。できるだけ力になつてみるから。」

いいえ、私は、ただ大狗さまにも不由なことがあつたら思つてしたまでのことでお返しなんて、どうぞお氣にさわらないで下さい。」

「イヤイヤ、わたしはお前のその素直な心



が気に入っているんだ、遠慮せんといつてみよ。」

「そんなら、いつて下さるなら、一つだけであります。」

それはおじいさんを熊野詣りへつて行つてやつてほしいのです。

おじいさん替い時から働きづめに働いて、やつと案になつたと思つたら、もう年がいつても足も腰も弱くなりとも自分で行くことができませぬ。」

日頃から、たつた一ぺんだけ熊野詣りできたなら、もう思い残すことはないといつてます。」

それで、もしできたならお願いできないでしょうか。」

次号に続く



皆さんのスーパー

株式会社 **みち屋**

代表取締役 **道畑 勇**

本 部 和歌山市岩橋 7 2 9 番地の 6

TEL (073) 473-4197

松 島 店 和歌山市加納 2 4 6 番地の 1

TEL (073) 474 - 3500

貴志川店 那賀郡貴志川町大字北山 5 1 7 番地

TEL (0736) 64- 7020

ご先祖様への感謝を
私たちの子孫へ

墓石・建立石材販売 & お墓のご相談は

阪神石材株式会社

代表取締役 **立本秀典**

本 社 尼崎市建家町 3 0

TEL (06) 6412-3921

立花栄行所 TEL (06) 6418-1414

きのくに物語

有田市系我中将姫の來迎会式

紀伊郷土玩具の会

小岩 俊一

下津から有田市の山間部を通る熊野古道蕪坂峠かぶらさかを下つて来ると有田市の宮原地区に出てくる。JR 紀伊宮原駅を横目に南進すると有田川畔に出る。ここは宮原の渡し場のあつ所近くは札場の地藏さんや天神社がある今は宮原橋が架設されてあるので船で有田川を渡ることもない。宮原橋を渡りきると有田市系我中将姫伝説西山浄土宗雲雀山 得生赤がある毎年五月十四日、二十五菩薩來迎会(練供養とも云つ)通称系我会式が催される時は五月の半ば、五月の薫風にさそわれながらみかんの花の甘酸っぱい香りがただよぶ。

伝説によれば、将姫は右大臣藤原豊成の娘。姫は夢の名手。時の天皇、聖武天皇に召されて夢の演奏をして讀えたかくその時、賜わった名前が中将姫しかしそれ、婿んだ継母にいじめられ十三歳の時、系我の雲雀山に連れてこられた継母は家臣の伊藤春時、中将姫を殺すよう命じたが、一心不乱に仏に祈る姫のけなげな姿に己の所業を恥じ発心し、出家して得度



二十五菩薩練供養会式

妻も妙生と名のる。得生寺の名の起こりはここから来ている。姫は十五歳の時、狩りのた雲雀山を訪れた文豊成(偶然の再会をし、奈良の都に連れて帰られ、後、大和当麻寺入り二九才でこの世を去ったといふ。その時浄土の世界から二十五体の菩薩が姫を迎えに来、それを再現したのが練供養といわれ系我の会式である。祭礼当日得生赤ある系我町中番は打ち上げ花火の音を合図に始まり、境内に設けられた架設の渡り回廊下を、三方を拝

し掲げる任職を先頭に、和讃講の女の子達の鉦(かね)の音を響かせながら本番の先頭は地藏菩薩(面の中は大人)でそれに二十五菩薩(子供達)が続く、それに男子小学生が担ぐ、神輿があつて、中には「通いの弥陀」が祀られておる。これらが会式の中心である。本堂脇には雅楽講のメンバーが待機して和楽を奏し、極楽浄土に往生する中将姫を迎える二十五菩薩をこの世に再現する演出効果を高めている。祭りの主役が子供達ならば脇役は大人で、祭りをサポートする地元の人達の意気込みを感じる。

開山堂を出て回廊を巡って本堂に達し、又帰りは還御と称し、開山堂に戻つて来て会式は終わるのであるが、平成十五年の今年には雨で外の回廊のお渡りがなく、本堂の中(建家の中)をグルグル回る。いささか例年とは違つた趣の会式となつた。

得生寺のある系我は古くは万葉集に

足代(あて)すぎて

系我の山の 桜花

散らずあらなむ

帰り来るまで

と詠まれ、故・犬養 孝先生揮毫(きご)になる万葉歌碑が寺の門前にある。寺の前を熊野古道が通りしばらく行くと系我王子蹟も左側にある。この道は系我峠

御礼 書道個展

萌える緑に風さえ色を感じられる頃となつてまいりました。お健やかに癒(こ)しのことと書び申しあげます。この度は「桂の小路」にお見え頂きましてありがとうございます。ごさいまし。桂さま方はお一人お一人が私の為に時間をおさき下さいましたことを思います。「有難うございまして」言葉以外の何も見つけること出来ません。頂戴致しまし。励ましのおことは、を糧に今日から又一歩つ小径を進んでまい。覚悟でございませう。これからよろしく指導の程おねがひ申しあげます。梅雨にむかいますおりからくれども、自愛下さいませうように

感謝

平成十五年五月三十一日

南 桂子

私達も以前タタベで親しまれていゝる太間園(南先生のお人柄から知る個展会場)と車を走らせました。期待通り心癒される素晴らしい作品の数々、そしてマッチした会場の雰囲気、感動の中紀州帰途につきました。一日間で八百人様参観頂いたそうです。その一人として喜び一杯です。

福勝寺

本多碩峯 合掌

を越えて湯浅の街に降りて行くが今は付近のみか山となつてい。當時系我一帯は桜に覆われていたのである。つか



雲雀山山上付近にある宝篋印塔

得生寺から百メートルも離れていない距離に系我稲荷神社があり、伏見稲荷より創建は古く神社では日本最古の稲荷神社だと言っている。境内に樹齢四五百年の大楠三本が聳えていて神社の古格を高めている。

得生寺一帯は日本歴史の一部が凝縮されているようです。神社の西隣には「熊野古道資料館」があつて有田市の熊野古道歴史がわかりやすく展示されています。この狭い一角に歴史が何もかも詰め込まれているようです。県内にはもうヶ所、橋本市恋野中將姫の伝説があり、雲雀山という地名ものこつていて、地元では中將姫ゆかりの恋し野の里と P R し、金剛山を仰ぎみられる、景勝の地だ。得生寺のよつた会武が残つていない。

恋野米という良質の米の産地で、水がきれいなのが水田耕作にきしているのか、中將姫がひっそりと隠れ住むのにふさわしい癒しの地であるのは系我との共通点である。

筆者は系我の雲雀山に後日登つて見た。山中北ノ峰に中將姫と春時の墓と伝える廟があり、妻妙生の墓もあり、山上付近には経の巖、経の窟、宝篋印塔もあるが、豊かな有田川の清流が眼下に覗める。中將姫。中將姫は系我の人々の心の中に生き続けていき、来迎会式として伝承してこられたと筆者はみる。

櫻とみかんの花と美しい有田の空と川。

系我の里のイメージと共に、中將姫の夢を愛しんでやりたい。

この項終わり次号へ

五十三年前の

父の教え子からのたより

昭和二十一年軍人追放になるまで

勤めていた三重県立農業試験場園芸分場長時代、食糧増産が叫ばれている時代に農業の後継者を育成すべく入所されていた一人、中門森一氏(七十六歳)から突然お電話を頂き、当時の試験場から育成された「サマーフレッシュ」の柑橘を送りましょうと。本当にお元気で懐かしくも、有難く拝聴いたしました。

思い出せば、小生が国民小学校二年生頃でした。当時は皆さん寄宿生活されていまして父の命令で夜明け前の早朝父の自転車に乗って連れ出され、場内の国旗掲揚台前、全所員集合され、国家を斉唱、朝礼の後、自宅に帰り朝食、父の軍服姿の若き姿を思い浮かべます。

そんな時代の農家の青年の一人が中門森一氏だったのです。小さかった小生が皆さんに可愛がって頂きました。「サマーフレッシュ」を早速、ご惠贈頂き、ご本尊さまと、父の霊前に御供えしました。

食味は名に相応しく、爽やかで、肉質が柔らかいにも拘らず、歯ざわりがパツリとしているのです。しかも、現在人に必要な糖分より爽やかな酸味が何ともいえません。

「サマーフレッシュ」に相応しい健康促進柑橘を皆さんに広めて頂きたいものです。添付の技術資料に記載の名前の中に懐かしい下迫 勇氏・大畑 繁氏を思い出しております。

中門 森一氏は春先には四国八十八ヶ所巡拝満願れる程の精進される方です。青春時代の恩師と仰がれる亡き父が本当に幸せでございます。

教えられることの多い大先輩です。何時までもご尊家様のご多幸を祈念いたします。中学時代の同級生、堀とみさんの妹さんです。 合掌



有限会社
代表取締役

ミヤタケ
宮下隆博

〒640-8329
和歌山市田中町4-119
TEL(073)422-2327 FAX(073)436-5598



人に優しい音声発生装置!

有限会社 日本メディテックス
代表取締役 山口昭昌

〒641-0054
和歌山市塩屋5丁目5番43号
TEL(073)446-2009 FAX(073)446-3696

私のインターネット情報

シニア三人が(昭和二年生) キャンピングカーで日本一週

寺本 薫
岡田 宣洋
浜田 孝輔



http://hanwa.dip.jp/hamada/

九州熊本五月十八日出発し日本海側北へ、北海道を回り、太平洋側南下7・00km35日間の「北海道ラブリブ」を六月二十一日無事に熊本凱旋れました
サポーター 熊本シニアネット
(熊本学園大学社会学部教職課程) 石谷 豊 七十二歳
(日々本隊とインターネット通信による記録をホームページに掲載・制作者)

阿瀬 哲朗
明海 義一

(ホームページサーバ提供)

日本一週成功の影には素晴らしいシニアのメンバーがいたのです

輝かせた命の三人

昨今、エベレスト登頂の三浦雄一郎氏(七十歳)・ヨット探検家、堀江謙一氏(六十四歳)などシニアのすばらしい活躍が話題になりましたが、これらの活躍は人間が望む本能、未知なる物への探究心と限界に挑戦する冒険心に挑むシニア達です。
『和』を以って貴しと為す

今回の三人の試みはマスコミの話題に乏しいかも知れませんが、実は日常生活にとつて家族に、地域社会に、行政に即ち人間が日常生活を営むに最も大切な『和』を貴び、その結果として得られた成果です。
聖徳太子の憲法第十七条の第一条『和』を以って貴しと為すで始まる条文の意味するものは今日の世相の人心の興廃を最も恐れ、今から一八〇〇年前に日本国の始まりに相応しい最も大切な条文なのです。

『和』とは仲良くする事、言葉では簡単ですが、実は非常に難しいことです。仲良くするとはお互いに辛抱し合うことなので、今回の皆さんの体験の最大の収穫はこの点にあったと考えます



成功された三人



使用されたキャンピングカー

善悪を辛抱しあうことでありませぬ。生物にはその環境によって異なる個性を持ち、異なる能力を持っています。六十数年間、異なる環境で育み、異なる個性を持つて、三人は何故成功したのだからか?

それは共通の理念と共通の目的を確認していたからであります。

石谷豊さんによるとパソコンが共通の趣味であったことも成功の要素だと思えます。

大切なことは多くのサポーターという成功に導く協力者があったことです。

このような善意の協力者がいたからこそ三人が辛抱しあい、生涯忘れることが出来ない思い出となり、しかもそれぞれの子孫の繁栄に寄与することでしょう。各サポーターの皆さんも実践を通してこの快挙から多くを学ばれたことでしょう。『和』とは辛抱しあい、助け合うことでもあります。 合掌

自然と共生 やっぱり有機です!

- 有機化成: グアノ化成、サンミクロ化成、そだち化成
- 有機液肥: サンミクロ液肥、トップグリーン、バイオトップ
- 胚芽肥料: 胚芽有機、胚芽磷酸
- 輸入肥料: 貴陽 696・888、硝酸化成 555
- 有機ペレット: ペレボンF、胚芽ミックス
- 有機配合肥料: カンペキ 864

株式会社 倉商

大阪市西区京町堀 1-3-22

電話 06-6444-0289 FAX 06-6444-0911

坊主の独り言

高付加価値とは何か

トヨタカンパニーから学ぶもの

一昔前までは人件費を人材は人財に通ずると付加価値に含まれていました。今日では如何でしょうか。毎日のようにリストラという文字を新聞に見ない日がない程、変わり果てた経営状態です。即ち人材は人財に通じず消費財と同じ扱いになっていませんか。以前は人件費は社外流出費に実は含まれているのです。

付加価値 = 売上高 — 社外流出費

元々付加価値経営は製造されるものが多量に生産される使用されていなかった。

トヨタはどうでしょう。今や銀行経営や病院経営にその手法を生かし経営参画を計りつつある。

世界経済が混沌の状態である中で注目を集めているのがイタリア・グッチ、プラダがバッグ、ベネトン・ベネトン(宝飾)等々有名なように人の手によるデザイン作業がイタリアの経済そのものを救っているのが現状で付加価値そのものであります。

カンバン方式は阿弥陀仏計らいか

日本経済が右肩上がりの時は人間本来無限量と精神性の高揚が経営の柱になっていたらしいがある。

国道筋のガンリンスタンドで見かける光景、帽子を取り深々と頭を下げ「ありがとうございます」不慣れた地理を尋ねると不親切な態度、経験があまりでしょう。

非力なるは幸いなり

ガンジツの砂の数より多い仏さまは実はそれほど異なる個性を持っているということでありませう。

そんな仏さまの中で阿弥陀仏のお顔は慈悲そのものが深く美しく表現されています。慈悲を通して衆生に安らぎを与えるばかりか、衆生に自分の非力を自覚させ、それに対処するにはどうすべきかを密かに問いかけているのではないか。

非力な人間とは一人では生きていけない。本人の努力以外に人としての人間の協力が不可欠です。

阿弥陀仏は大慈悲の心で衆生の人々の支えあい、協力し合う心を大切に、実行して下さい、と示唆していると思えてなりません。

現実一人の人間の力は小さく、欠陥だらけの存在であること認識が大切で、だからこそ人々の仲間として協力と助け合い、いたわりあい大切

さが切実にわかってくるのです。

トヨタカンバン方式の今日の成功の秘密は一人の人間として非力の自覚であり、人が人らしい生き方を体得する事であって大切なことです。

もし人が完全な存在であれば他人に頼りません。自らのいたらなさや失敗や、不満足を補足必要ありません。先ほど述べたイタリアのデザイン技術やわが国でも伝統的伝承技術や企業・学界の研究者の成果も仲間を含め多くの協力者があればこそ実現されます。

トヨタカンバン方式も理論は勿論ですが、助け合いのシステム工学が熟知され、理念と目的が明確に理解された結果と考えます。合掌

書道展

五六回 二〇〇三

期間：七月二日～七日

時間：九時三十分～十七時

但し最終日は十四時まで

会場：和歌山県民文化会館

県民ギャラリー

主催

和歌山県書道協会

企業内の工程の合理化や生産システムの

改善にお役に立たせて頂きます！

株式会社 データシックス

代表取締役 石田 喜彦

工業用ロボットシステムソフトウェア開発受託

研究所向画像処理システムソフトウェア開発受託

パソコンの通信ポート応用機器の開発、販売

本店 〒651-1301 神戸市北区藤原台北町 2 - 1 4 - 5

TEL 078-981-1291 URL ; <http://www.jbi.co.jp/data6/>

FAX 078-981-8091 E-Mail data6@po.happy.ne.jp

編集後記

四十年ぶ素晴らし妻人先輩宮井卓豪族で来寺。奥さんは元京都府蜷川知事ご令嬢。想い出話に花が咲く。

有田市在住人権擁護委員保護司の吉田忠夫氏ご夫婦来寺素晴らしい齋を伺つ。次号で紹介したい。

境内のアジサも四年目を迎え見事な花を咲かせました今年も既に新芽を約三百本挿木を致しました。

南 桂子さん書道個展大阪大問屋開催一日鑑賞素晴らしさ感動いたしました。